

KTK いづみ福祉会を 守る会だより

2023. 冬 NO.76

☆ワーキングセンターいづみ☆
恭仁小学校からもち米
いただきました。



新年ご挨拶

社会福祉法人 いづみ福祉会
理事長 坂本 利正

明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃から格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

コロナ禍もようやく落ち着きが見られる中で、ガイドヘルプでの行動範囲やワーキングセンターの生製品の販売、児童デイサービスでの「暮らしアップ」活動等についても、状況を慎重に確認しながら順次復元・拡充しており、ご利用者の表情にも笑顔と輝きが増してきたようです。

一方地球上では、領土侵奪や宗教・人種・政治体制に起因する戦争などが勃発して、人権が侵され多くの人命が失われており、我が国も他人事として看過できない難しい時代を迎えています。「人権尊重」「国際平和」が砂上の楼閣のごとく崩れ去る現実に、悲しさと憤りを覚えます。今年こそは・・・平和な世界の実現を希求するものです。

いづみを取り巻く環境は、人材確保難や物価

高騰など法人の努力だけでは限界があるものもあり、国による公的価格の見直しと介護報酬・給付の引上げが喫緊の課題となっています。

障害者支援に対する抜本的な改善政策は政治であり、政治は世論で変えられます。私共会員一人ひとりの発信がとても大事だと言えます。

いづみは地域共生社会の実現を目指し、誰もが幸せに暮らせるサービスを提供するという大切な事業を担っていることから、常に地域のニーズに目を向けた事業展開を図っております。また、ご利用者の高齢化や、医療的ケアの必要な重度障害への対応なども増加してきていますが、どのようなケースにもご利用者ファーストで取り組んでまいります。

さて、本年は「辰年」、干支の「たつ」（竜、龍）は、大きな力を備えた神獣とされています。

皆様方にはさらに幸多く飛躍の年でありますよう祈念いたしますとともに、倍旧のご支援をお願い申し上げます。

ワーキングセンターいづみ・いづみ本部「おとなり」の 泉川中学校との交流～ふるさと学習を通じて～



いづみ福祉会の本部やワーキングセンターのお隣に木津川市立 泉川中学校があります。いつも中学校の文化祭には、ワーキングセンターの草木染め作品を展示させていただいたり、文化祭にお邪魔させていただいたり、色々な交流をしています。

最近では、中学生の「ふるさと学習」という授業の一環として、泉川中学校の生徒さんがインタビューに来てくれました。今回はその取り組みについて、紹介をしたいと思います。
(大久保)



泉川中学校への質問

ふるさと学習はどういった経緯で始まった活動ですか？

地域にあるお店やお寺を私たちから紹介・発信をして、地域の活性化に繋がったら…ということから始まったのが「ふるさと学習」で、去年から始まった取り組みです。

各チームに分かれ、事前にそのお店やお寺を調べてから、その場所場所を回ります。インタビューも、後から作るポスターをイメージしながら、質問を考えたりしました。



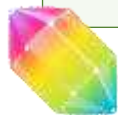
● インタビューの実況中継 ●

生徒さんからの質問

喫茶店を作った理由は何ですか？

パンは生活の中にある、または「身近な」もの。それを作り、地域の方々に集まっていた場所・つながりの場所を作れないか、と喫茶店が生まれました。

喫茶フルーヴのイメージカラーは？



ええ〜と、パンは茶色だから茶色？情熱の赤？金運の金色？
やっぱり、色々な個性があるから、虹色でしょうか？



大切にしていることは何ですか？

地元や地域の食材を使用すること、また、地域とのつながりも
これからも大切にしていきたいです！



生徒さんの感想



インタビューをしてみてもうでしたか？

新しい発見はありましたか？

- まず、この建物は何だろう？と、いづみ福祉社会を知らないところからのスタートでした。
インターネットで調べたら、障がい者福祉施設であると知りました。
- 地域の物を使ったり、地域の木津高校とコラボをしたり、地域に貢献をされているんだな、とインタビューをしてみても、感じました。
- 季節に合わせたパンや曜日によって違う食パンを作られていることが分かりました。



泉川中学校の生徒さんがつくってくださった「ポスター」



ワーキングセンターにポスターを貼っています。是非、見に来てください！



ご利用者の感想



インタビューを受けてみてどうでしたか…？

- 地域の人と話すのは楽しかった。もっといろんなところの人に喫茶フルーヴに来てもらいたい！
(パン班 Hさん)
- 色々な話しが出来て、楽しかった。恥ずかしくもなかったのも、また、やってみたい。
(パン班 Oさん)
- 何度かインタビューを受けていたためか、ご利用者の答えがスムーズになっていることにまず驚きました。生徒さんが来られることも「先輩だから」とうれしそうにされる方…、「どんな子が来るかな？」とワクワクされている方…、「なんて答えたらいい？」とドキドキされる方…。それぞれに楽しみながら、インタビューに備えておられました。このような機会があり、改めて地域とつながるっていいなと感じました。
(中井)

フルーヴのイメージカラーを取り入れました。

ポイントは、手書きのパンのイラストです！



～相談支援センターからの報告～

『喀痰吸引等研修(第3号研修)』を開催しました。

山城南圏域自立支援協議会医療的ケア部会では、11月11日、12月2～3日と3日間に分けて、介護職員等による喀痰吸引等研修(第3号研修)を実施し、運営機関としていづみ福祉会が参加しています。

医療的ケアとは喀痰吸引や経管栄養などの、以前は医療職しかできなかった行為のうち、日常生活で家族もしくは研修を受けた教員や介護・支援職員などが実施できるケアのことを表します。

地域には在宅で医療的ケアが必要な方々が多く暮らしておられますが、実際には対応できる支援者が少なく、ご希望通りのサービスを提供できていないのが現状です。



今回の研修には圏域内から3名の方が受講されました。1日目の『重度障がい児・者等の地域生活等に関する講義』では、相談支援センターいづみの施設長である須河浩一による講義と、実際に医療的ケアが必要な方の生活を映像や写真を交えて説明しました。2日目は圏域の看護師さんによる講義、3日目は人形を使ったシミュレーター演習を行いました。

皆さん熱心にご参加いただき、圏域内に新たな支援者を増やすことができました。(清洲)



↑ 喀痰吸引シミュレーター

ご参加いただいた皆さま、
ありがとうございました。



いづみ福祉会 委員会リレートーク1 衛生委員会



いづみ福祉会では、平成28年度に衛生委員会を立ち上げました。職員の健康保持・増進や、快適な職場環境の形成や事業所の衛生に関わる問題の改善のための活動を目的としています。



衛生委員会メンバーです！

具体的な活動としては・・・

- ① 年3回の衛生委員会たよりを発行
- ② 事業所巡回
- ③ 職員のストレスチェック

事業所巡回は…法人内の全事業所を回り、感染予防の実施状況(換気や消毒など)や施設内の整理整頓などの確認をしています。巡回を実施して、各事業所のよい事例を共有し、改善につなげています。

いづみで働く職員の色々な面での環境をよくする、働きやすい職場づくりのための活動を行っています。これからも職員の皆さんが心身ともに健康で、いづみで働きつづけることができるように、活動をすすめていきたいと思います。

(大久保)



木津川市に要望書の提出を行いました。

いづみ家族会 山川 淳

家族会として、何か自分たちでできる事はないか、自分たちの子供が末永く充実した地域での生活を送ってほしいという願いから、昨年度より家族会で木津川市長あてに、要望書の内容をその都度情勢に合わせて、提出してまいりました。

今年度は10月27日(金)に木津川市健康福祉部社会福祉課課長をはじめ三名の方が対応してくださり、要望書にそいながら、こちらの思いをお伝えし、木津川市での事業

計画の進捗状況をお聞きできる福祉課との話し合いの場を作っていただきました。団体での福祉課への要望書の提出は、めずらしいと言っておられましたが、今年度の意見交換の感触も良かったと思っています。

毎年、声を上げ続けていくことで、要望が実現に結びついていくような実感を、今回の提出でさらに思うところでした。



インフォメーション

ワーキングセンターより…

クラフト班

◆ イベント 『奈良町物語館 販売会』



☆ 草木染のショールや手織りの小物など…
やさしい色合いの商品がそろっています。

◇時期 2月8日(木)～2月13日(火)
(1月の販売はありません。)

◇時間 [平日] 11時～15時
[土日祝] 10時～17時

◇場所 奈良町物語館

開催の日程については、随時、こちらの
Instagramで紹介中！

クラフト班・Instagram
イベント、販売告知、販売会に
向けての 作製中の様子などを
投稿しています。
皆様のフォローといいね！を
お待ちしております。



パン班

毎月 第3土曜日
パン販売



次回は・・・

- 1月20日(土)
- 2月17日(土)

10時～13時



パン班・Instagram
フォローをお願いします！



QRコードでも読み
込んでいただけます！

※新型コロナウイルスの感染状況等によっては、
販売中止や販売時間変更になる可能性もあり
ますがご了承ください。



会費納入ありがとうございました！！



2023年度の会費納入をお願いします。同封の振込用紙をご利用ください。
個人会費は一口1,000円、団体（法人）会費は一口3,000円です。

会費納入をいただいた方々です。（敬称略、順不同）
（2023年10月16日～2023年12月10日受付分）

阿部 洋子	江草 正雄	江草 朋子	遠藤 松子	大倉 博	大槻 政美	大塚 あや子
小川 信彦	小川 り糸	金辻 佳子	小宮山 繁	新谷 進弘	新谷 裕美	黒川 嘉代子
高原 和子	竹中 和子	中村 均	農澤 昌子	姫野 忠之	廣末 洋子	水無瀬 隆造
丸岡 伸子	村上 康行	村上 智乃	村木 定子	森下 譲二	森嶋 光代	讓尾 ひとみ
松本 清次	森本 敏彦	山内 康司	吉田 和文	吉中 俊子	渡邊 かおる	

…会費は法人の窓口を持って来ていただくことも大歓迎です。

*郵便局からの情報到着までに時間差があり、掲載できていない方がおられる可能性があります。申し訳ありません。

ご寄付ありがとうございました。

いづみ福祉会および守る会に多くの方々からご寄付をいただきました。ありがとうございます。
（2023年10月16日～2023年12月10日受付分）

お名前をご紹介します、お礼に代えさせていただきます。（順不同）

石川 啓子 様	大倉 博 様	阪田 真有 様	北森 恭子 様
谷淵 茂子 様	岩口 佳子 様	山岸 裕 様	稲田 裕子 様
馬場 久代 様	山田 千晃 様	木津川市更生保護女性会 様	

現金、空気清浄機、ストーブ、テプラテープ、大ザル、パズル、タオル、
味噌、さつまいも、紫いも、すだち、柿、ローリエ

ご寄付いただいたものは、有効に活用させていただいております。厚くお礼申し上げます。
また、ご家庭に不用品な掃除機、電気ポット、炊飯器、ミキサー、子ども用自転車
プラレール、洗濯洗剤、タオル、雑巾、大きなプランター がありましたら、
よろしく申し上げます。

※衣類・食器につきましては、たくさんのご支援をいただき、受付を終了させていただきます。

編集 いづみ福祉会を守る会

連絡先 社会福祉法人 いづみ福祉会 内

〒619-1143

京都府木津川市加茂町観音寺石部8番地

TEL：0774-66-4114 FAX：0774-76-0070

URL：<http://www.idumi-fukushikai.or.jp>

◀ 編集委員 ▶

いづみ家族会：小川

法人職員：丸岡伸、竹田、清州、大久保、土井

1992年6月5日第三種郵便物認可（毎月1回25日発行）
2024年1月5日 発行 KTK増刊通巻第5446号

発行所
発行人

京都障害者団体定期刊行物協会
高谷 修 〒602-1814

京都市上京区丸太町通黒門東入薬屋町5361
075-822-2691

頒価100円 会員の購読料は、会費に含まれていません。
京都難病連内